

# シンポジウム

お申込用紙は裏面を  
ご覧ください

## 災害時における個人情報の適切な取扱い ～高齢者・障がい者の安否確認、支援、情報伝達のために～

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」(内閣府)に従った要援護者台帳の作成や運用が不十分であったことや、自治体の有する高齢者、障がい者等の要援護者情報が福祉関係者等に適切に開示されなかったことから、高齢者、障がい者等の安否確認や個別の支援に重大な遅れが生じ、多くの犠牲を生みだしました。また、広域にわたる避難者の支援にあたっては、避難者情報の開示が大きな課題として浮かび上がっています。

このような東日本大震災・福島第1原発事故における実態を踏まえ、日弁連では、2011年6月17日付けで「災害時要援護者及び県外避難者の情報共有に関する意見書」を出しましたが、本シンポジウムでは、近いうちに発生が予想されるといわれている大規模災害等に備えるため、この意見書で提言した内容の各地方自治体での実現を目指し、自治体や福祉関係者と一緒に、災害時における高齢者・障がい者等要援護者情報や広域避難者の情報の適切な扱いについて議論・検討します。さらに、各自自治体における自発的な取り組みに役立つよう、具体的な取組方法やガイドライン案の提案をいたします。

日時：2012年11月20日(火)

13:30～17:00(開場13:00)

場所：大阪弁護士会2階ホール ※参加費無料

### プログラム(予定)

#### 第1部 基調報告

東日本大震災における災害時要援護者や被災者の個人情報  
の取扱いについて

- ◆青田 由幸氏  
…特定非営利活動法人 さぼーとセンターぴあ 代表理事
- ◆鳥井 静夫氏  
…東京都産業労働局  
公益財団法人東京都中小企業振興公社派遣
- ◆山本 和広氏  
…岩手県大阪事務所(前:岩手県総務部法務学事課)

#### 第2部 パネルディスカッション

災害時における要援護者や被災者の個人情報の取扱い  
についての問題点、適切な取扱い、課題等

#### 【パネリスト】

- ◆山崎 栄一氏 …大分大学教育福祉科学部准教授
- ◆青田 由幸氏
- ◆鳥井 静夫氏
- ◆岡本 正氏 …弁護士、元内閣府行政刷新会議事務局

#### 【コーディネーター】

- ◆青木 佳史氏 …弁護士、大阪弁護士会

### アクセスマップ (所在地:大阪市北区西天満1-12-5)



#### 【交通手段】

- 京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口1から徒歩約5分
- 地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
- 地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

主催：日本弁護士連合会、近畿弁護士会連合会(予定)、大阪弁護士会

シンポジウム 災害時における個人情報の適切な取扱い  
～高齢者・障がい者の安否確認、支援、情報伝達のために～  
参加申込書

御所属，氏名等必要事項を記載の上，下記FAX送付先へお申し込みください。

先着順:200名 / 締切:11月13日(火)

大阪弁護士会 法律相談部相談一課宛 FAX:06-6364-5069

お名前	(同伴者ほか 名)
御所属	
御連絡先(電話番号) ( )	—
その他	※手話通訳，点訳，要約筆記の御用意が必要な方は，事前にお申出ください。 準備の関係上，可能な限り早めにお知らせください。

- ※ 団体で参加される場合には，団体名，代表者氏名及び参加人数，連絡先の記入に御協力ください。
- ※ 御提供いただいた個人情報は，参加者の把握に利用します。同個人情報は，日本弁護士連合会及び大阪弁護士会で保有し，各会の個人情報保護方針に従い厳重に管理いたします。
- ※ 本シンポジウムに関するお問い合わせは大阪弁護士会法律相談部相談一課 池見（TEL：06-6364-1248）まで御連絡ください。